



## コロンビア国：デジタルプラットフォームを活用したルーメン微生物フローラと草地管理の最適化による牛肉バリューチェーン創出プロジェクト



NAGOYA  
UNIVERSITY



AGROSAVIA  
Corporación colombiana de investigación agropecuaria



7月8日～22日、コロンビア側研修者10名（AGROSAVIA 8名、CIAT 2名）を対象としたSATREPS 牛肉プロジェクトの本邦

研修「ウシルーメン微生物叢解析および草地における牧草成育モニタリング」が実施されました。

研修参加者らは、名古屋大学と中部大学の担当教授を訪問し、ウシのルーメン液（第一胃液）中の微生物叢の解析の重要性やルーメン液を利用した効率的な子ウシの増体能力に関する科学的なノウハウを学び、知見が強化されました。

また、牧草成育モニタリングでは、ドローンを使ったマルチスペクトル画像処理技術についても学びました。

その他にも、研修参加者らは、黒毛和牛を扱った規模の異なる和牛生産農家を視察する機会を得て、コロン



ビアでより持続可能な畜産システムの管理・開発のための知識や技術を身に付けました。



大変有意義な研修となった。また、長きに亘る日本の歴史、習慣、対峙してきた課題等を知ることで、自国のことを振り返ってみて、生活様式を再構築することや社会としてより良い方向を目指し、共通の目標を達成するために、より一層団結することの大切さについても日本から学んだ」と本邦研修の経験を聞かせてくれました。



参加者からは、「今回の研修を通じて、専門的な技術を学ぶだけでなく、日本の文化的、社会的な背景についても触れることが出来、



Haga clic el código QR para ver el resumen y boletines del Proyecto SATREPS de Ganadería



Facebook de la Oficina de JICA Colombia



Follow us